



神奈川県内における 特殊詐欺発生状況等について



令和元年7月版
神奈川県警察本部
生活安全総務課

1 特殊詐欺認知状況

	令和元年6月末			前年同期比	
	件数	構成比	被害総額	件数	被害総額
特殊詐欺	1,083	--	約20億5,100万円	-287	－約8億6,400万円
振り込め詐欺	1,083	--	約20億5,100万円	-284	－約8億6,300万円
オレオレ詐欺	774	71.5%	約12億2,600万円	-247	－約7億5,500万円
警察官等をかたるキャッシュカード手交	516	66.7%	約5億4,500万円	-112	－約3億5,100万円
架空請求詐欺	127	11.7%	約6億3,500万円	-32	－約5,600万円
融資保証金詐欺	5	0.5%	約300万円	-10	－約1,800万円
還付金等詐欺	177	16.3%	約1億8,700万円	+5	－約3,400万円
振り込め詐欺以外の特殊詐欺	0	--	0円	-3	－約100万円

※ 被害総額はキャッシュカード手交によるATMにおける払出（窃取）額を加えた実質的な被害額

2 特殊詐欺被害者の傾向

	被害者												
		男性		女性		59歳以下		60歳代		70歳代		80歳以上	
特殊詐欺	1,083	215	19.9%	868	80.1%	77	7.1%	132	12.2%	415	38.3%	459	42.4%
振り込め詐欺	1,083	215	19.9%	868	80.1%	77	7.1%	132	12.2%	415	38.3%	459	42.4%
オレオレ詐欺	774	107	13.8%	667	86.2%	5	0.6%	28	3.6%	318	41.1%	423	54.7%
架空請求詐欺	127	34	26.8%	93	73.2%	51	40.2%	37	29.1%	30	23.6%	9	7.1%
融資保証金詐欺	5	4	80.0%	1	20.0%	3	60.0%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%
還付金等詐欺	177	70	39.5%	107	60.5%	18	10.2%	65	36.7%	67	37.9%	27	15.3%
振り込め詐欺以外の特殊詐欺	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

○男女別で見ると、**女性**の被害者が全体の**約80%**を占めており、年齢別でみると、**70歳以上の方で全体の8割以上**を占めています。しかし、誰でも被害に遭う可能性があるという認識を持ってもらい、幅広い年齢層に対する注意喚起、御両親や御祖父母に対する息子・孫世代からの注意喚起が被害防止のために重要です。

3 主な特殊詐欺のだましの口実

(1) オレオレ詐欺

	件数	鞆紛失		使い込み		金銭借用等		妊娠トラブル		警察官騙り等		その他	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
R元年1～6月	774	92	11.9%	20	2.6%	59	7.6%	11	1.4%	521	67.3%	71	9.2%
H30年1～6月	1,021	143	14.0%	56	5.5%	77	7.5%	19	1.9%	644	63.1%	82	8.0%
増減	-247	-51	--	-36	--	-18	--	-8	--	-123	--	-11	--

○警察官やデパート店員等を装う手口が、全体の**6割以上**を占め、オレオレ詐欺の中では一番多くなっています。この手口のほとんどがキャッシュカードを直接だまし取る手口となっており、オレオレ詐欺の**半数以上**を占めているため、引き続き、「**暗証番号は教えない**」「**キャッシュカードは誰にも渡さない**」といった注意喚起が重要です。

(2) 架空請求詐欺

	件数	名義貸しトラブル		サイト料		訴訟関係（その他）		被害回復		その他	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
R元年1～6月	127	5	3.9%	55	43.3%	58	45.7%	0	0.0%	9	7.1%
H30年1～6月	159	36	22.6%	84	52.8%	32	20.1%	1	0.6%	6	3.8%
増減	-32	-31	--	-29	--	+26	--	-1	--	+3	--

○『訴訟最終告知』などと書かれたハガキや封書が届く、**訴訟関係名目の手口**が、昨年に続き多くなっており、メールで有料サイトの登録料等を請求するサイト料名目も同様に多く、架空請求詐欺の約9割を占めています。この手口の多くが、**電子マネーを購入**させたり、**収納代行**を利用する手口になっているため、**高額の電子マネー購入者**や**収納代行による支払い**、また、購入方法や手続き方法が分からず、**手続について尋ねてくる方**がいた場合には、積極的な声掛けをお願いします。

(3) 還付金等詐欺

	件数	医療費		保険料		年金		税金		その他	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
R 元 年 1 ～ 6 月	177	129	72.9%	31	17.5%	4	2.3%	2	1.1%	11	6.2%
H 30 年 1 ～ 6 月	172	54	31.4%	102	59.3%	2	1.2%	4	2.3%	10	5.8%
増 減	+5	+75	--	-71	--	+2	--	-2	--	+1	--

○唯一、前年比プラスとなっている還付金等詐欺の被害は、声掛けされにくい駅前や商業施設内に設置された無人ATMに誘導されることが多くなっているため、携帯電話を使用しながらATMを操作している方を見かけたら、積極的に声掛けをお願いします。

4 情報掲示板

(1) アポ電入電状況の情報配信

県警察では、アポ電が同一地区に集中した際は、金融機関やコンビニエンスストア等の事業者に情報提供をし、顧客に対する注意喚起のお願いを行っています。

また、アポ電が集中した当該地区の住民に注意喚起を実施するため、「Yahoo! 防災速報」を活用して、タイムリーに情報発信しているの、県内の実家や自宅、勤務地等の地域で登録していただき、どんな手口でアポ電が掛かってきているのか確認できるようにしていただければと思います。その他にも、テレビ神奈川が昼間帯に放送しているニュース番組において、毎週月曜日から木曜日に情報発信しています。



(2) 少年を特殊詐欺に加担させない取組

特殊詐欺の受け子役などに少年が加担することを防止するため、県内の高校生自ら出演、編集等をして、特殊詐欺加担防止のための啓発DVDを制作しました。少年や保護者等への啓発に活用していただき、少年の特殊詐欺への加担防止に向けた取組への協力をお願いします。なお、DVDについては、警察本部少年育成課少年対策係までお問い合わせください。

また、詐欺に加担した少年が、グループからの圧力で、抜け出したくても抜け出せずに犯行を重ね、検挙される状況が見られるので、「詐欺グループから抜けたい」等の悩みを抱えた少年等からの相談を専門に受理する電話相談窓口を本年4月に開設しました。



特殊サギ救出テレホン「SOS」

045-641-5014

※ 月曜日から金曜日8時30分から17時15分までの間（土日、祝日、年末年始を除く）